

入学時期:	11月生	学科:	上級行政科	コース:	17ヶ月	クラス	—
科目名:	政治学・経営学					年次:	1年次
担当者:	古川 和裕 (実務経験あり)	単位:	2単位	授業時間:	30時間		

■授業概要・方法等

政治学では、個人の自由の実現と権力との関わり、集団と個人の関係・役割を整理しながら、社会における利害調整の仕組みなどについて学習する。公務員としての実務経験を踏まえ、政策立案や意思決定の過程に関する具体的な例を挙げながら、抽象的な概念にとどまりがちな政治学の授業を分かりやすく進めていく。

また、経営学では、実際の企業の事例を参考にしながら、企業の組織形態や経営目的を達成するために必要となる経営戦略、経営管理について学習する。

■学習・教育目標及び到達目標

政治学では、学生が、古代ギリシアに始まる政治思想の流れと、現代においてそれらがどのように発展しているかを知り、市民と国家の関係について考えることができるようになることを目的とする。

また、経営学では、学生が、企業を始めとする組織の活動に関する様々な知識を身につけ、組織が内部・外部環境の動向など様々な要因を踏まえ、目的達成のための最適な意思決定を行っていることを理解できるようになることを目的とする。

■成績評価方法および基準

- ・定期試験(計3回) 50%
- ・小テスト 50%

合否	合格			不合格
評価	A	B	C	不可
評点	100～80	79～70	69～60	59～0

■教科書

『政治学1・2』(本校独自)

『経営学』(本校独自)

■授業計画の内容

時間割上の科目名:【 政治学 】

時数	内容
1 ～ 2	第1章 第1節 政党
3 ～	第1章 第2節 圧力団体
4 ～	第1章 第3節 マスメディアと世論
5 ～	第1章 第4節 政治意識と投票行動
6 ～ 7	第2章 第2節 選挙制度
8 ～ 9	第2章 第4節 各国の政治制度
10 ～ 11	第3章 第1節 古代から近代までの政治思想
12 ～ 14	第3章 第2節 自由主義と民主主義

15		第1回定期試験
16	～ 17	第3章 第3節 現代政治学
18	～ 19	第3章 第7節 権力と支配の理論
20		第2回定期試験

時間割上の科目名:【 経営学 】

時 数		内 容
1	～ 2	第1章 第1節 伝統的管理論
3	～ 5	第1章 第2節 近代管理(組織)論
6	～ 7	第3章 第1節 経営の多角化・PPM
8	～	第3章 第2節 その他の経営戦略
9	～	第4章 第1節 経営組織の構造と形態
10	～	第1回定期試験

■履修にあたっての注意事項

特になし

■その他

小テストの模範解答(印刷物)を配布する。